

共催：第13回中四国臨床工学会／株式会社ケアコム

共催セミナー



データを可視化して 医療安全に貢献しよう！

2023年 10月28日(土)

13:00～14:00

米子コンベンションセンターBiG SHiP
第3会場 共催セミナー会場 6F 第7会議室

講師/ 光家 努 先生

香川大学医学部附属病院
医療技術部臨床工学部門
副部長 臨床工学技士長

臨床工学技士が誕生して30年が過ぎ、医療安全業務に関わる臨床工学技士が増えてきています。病院全体の医療安全向上には臨床工学技士の目線からサポートすることも必要です。

『可視化』とは、目に見えないものが見える状態に整え、必要な時に見られる状態にしておくことを言います。最近の医療機器には、操作履歴機能やトレンドグラフ機能がついていて、これまで見えなかったデータが見えるようになってきました。私たち臨床工学技士はこれらの機能を利用して医療安全に貢献していきたいと考えています。

今回、当院ではナースコールのコール履歴を可視化することで、生体情報モニタからのアラーム呼出が非常に多いことが判明しました。本セミナーでは『可視化』について事例を交えながらご説明いたします。

学会ホームページよりお申し込みください

第13回中四国臨床工学会(参加登録)
<https://csce13.secand.net/sanka.html>

